

2015 年 4 月 30 日

日本発の商品目前プロモーション手法でアジア店頭販促に新風 —台湾の量販店で小型デジタルサイネージのテストマーケティングを開始—

流通・サービス業に特化したアウトソーシング事業を展開する株式会社メディアフラッグ(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:福井康夫)の子会社で、デジタルサイネージを中心とした店頭販促トータルソリューションの提供を行なっている株式会社 impactTV(本社:東京都港区、代表取締役社長:寒河江清人)は、台湾の量販店 Tien Chiao Shin にて、店頭販促用デジタルサイネージを設置し、台湾市場におけるテストマーケティングを開始いたしました。今後、日本式の商品目前プロモーション手法をアジア・ASEAN 地域の小売・流通業界へ提供し、店舗店頭の活性化に貢献していきます。

◆ 台湾における昨今の店頭販促事情



小売商店が立ち並ぶ台北

「台湾の店舗密度は世界一」

台湾は、小売商店の密度が世界で一番高い市場と言われています。台湾經濟部統計処は 2014 年までに台湾 4 大コンビニエンスストアの出店数が1万店を超えたと公表。この割合は人口 2,300 人ごとに 1 店のコンビニエンスストアがある計算となり、日本の 2,450 人に 1 店よりも多く、店舗密度は世界一となります。

しかし、小売店舗数が増加する中、流通業者間の価格競争が激化し、その影響により苦戦を強いられる日系メーカーも存在するのが事実です。台湾の流通業者には、消費者の購買を刺激する売場づくりの工夫(ビジュアル・マーチャンダイジング、クロス・マーチャンダイジング等)は定着しておらず、「安くすればする程売れる」と考える流通業者が未だ多く存在します。

impactTV ではかねてより海外での事業展開について検討を進めて参りましたが、日系メーカーが多く進出しているものの、未だ売場活性化の取組みが十分に進んでいない台湾市場において、電子 POP を用いた日本式の商品目前プロモーションという文化を定着させることで、台湾流通業の発展に寄与して参ります。

台湾における主要小売店舗数の推移 (店舗数)				
	スーパー マーケット	コンビニ エンスストア	量販店	合計
2010年末	1,577	9,538	122	11,237
2011年末	1,620	9,871	124	11,615
2012年5月末	1,664	9,941	125	11,730
2013年5月末	1,736	10,043	127	11,906
同月1年間の増加数	72	102	2	176
増加率	4.30%	1%	1.60%	1.50%

出典:流通快通雑誌(Distribution News) ※台湾における主要のスーパーマーケット 30 社、コンビニエンスストア 6 社、量販店 8 社の合計店舗数

◆ 日本式の店頭店舗プロモーション手法をアジア・ASEAN へ

台湾の小売市場における電子 POP を用いた商品目前プロモーションの効果を測定するため、台北を中心に 11 の店舗を展開する量販店「Tien Chiao Shin」にて、自社製品である小型デジタルサイネージ「7U impactTV」を無償提供いたしました。



現地での実機設置の様子

◆設置実機：7U impactTV

※液晶画素構成：800×480／本体寸法：200mm(W)×119mm(H)×25mm(D)

◆設置期間：2015 年 4 月 15 日～2015 年 10 月末までの約 6 か月間

◆検証内容：現地での商品目前での実機設置により、以下の効果を検証いたします。

- (1)販売数量の変化(POS データにて)
- (2)アイキャッチ効果
- (3)スタッフの接客工数の削減効果(説明が必要な商材をサイネージがスタッフに代わって説明)

今回の試験導入では、自社の日本国内での電子 POP シェア No.1 の実績や商品目前プロモーションのノウハウを活かし、端末の導入だけでなく、購買を刺激する売場作りのコンサルティングなども併せて提供。日本式の店頭販促ソリューションの台湾市場での有効性について検証いたします。今回の取り組みを経ることで、台湾での売場活性化手法を確立し、横展開を進めて参ります。

【impactTV とは】

電子 POP シェア No.1 の株式会社 impactTV が企画・製造・販売している電子 POP(小型サイネージ)です。極小・軽量の 3 型から、定番の 7 型、エンドや催事向けの 19 型、さらに大型モニタ取付型のメディアプレイヤーまで、幅広いラインナップをご用意しております。品質的にも故障率が 0.2%以下と低く、VCCI 規格準拠の安全な製品ですので、導入企業様・設置店舗様にも安心してご利用いただけます。

◆ 株式会社 impactTV 会社概要

社 名 : 株式会社 impactTV(株式会社メディアフラッグ 100%子会社)
 事業内容 : デジタルサイネージを中心とした店頭販促トータルソリューションの提供
 (企画、製造、販売、運用支援、マーケティング分析)
 設 立 : 1986 年 7 月
 資 本 金 : 359 百万円(2014 年 6 月末現在)
 代 表 者 : 代表取締役社長 寒河江清人
 本社所在地 : 東京都港区赤坂 3 丁目 11-3 赤坂中川ビルディング 2F
 従業員数 : 40 名(2015 年 1 月現在)
 Web URL : <http://www.impacttv.co.jp/>

■本サービス導入に関するお問い合わせ■

株式会社 impactTV 経営管理部

TEL:03-5549-4030 / FAX:03-5549-4122 / E-mail:pr@impacttv.co.jp

◆ 株式会社メディアフラッグ 会社概要

社 名 : 株式会社メディアフラッグ (コード番号:6067 東証マザーズ)
事業内容 : 流通・サービス業に特化した、インターネット活用型アウトソーシング事業。消費財メーカー向け営業アウトソーシング、店頭リサーチ事業、マーケティングに関わるシステム開発および ASP 展開。
調査インフラとして、全国 47 都道府県のメディアクルー(登録スタッフ)数が 20 万人を超える。
設 立 : 2004 年 2 月
資 本 金 : 287 百万円(2014 年 12 月末現在)
代 表 者 : 代表取締役社長 福井康夫
本社所在地 : 東京都渋谷区渋谷 2 丁目 12-19 東建インターナショナルビル 10F
従業員数 : 549 名(メディアフラッグ単体、グループ全体では 897 名)(2014 年 9 月 30 日現在)
Web URL : <http://www.mediaflag.co.jp/>